



八潮市と足立区の境を流れる堺川は汚染が進んでいたが、周辺は自然が残されている地域で、「平成泉橋」は地元からの要望もあって、足立区側から八潮市に両地域を結ぶ歩道橋を架けることを提案し、共同で整備が進められたものである。この橋は、堺川から取水した水を地下に設けられた装置により浄化させ、橋から流れ落ちる滝のように放流させることができるようになっている。その形から泉橋の名がつけられたもので、季節によつては時間ごとに霧状にして、虹を見せることもできるようになっている。

架橋の完成に合わせて、隣接地に一体整備された神明水の森公園を利用して、まさに両地域の交流を深める友好の架け橋となつていて。

69 平成泉橋 いすみばし

◎コミュニティー部門

DATA・BOARD (69)

- ①埼玉県八潮市浮塚979番～東京都足立区神明3丁目13番
- ②延長：24m、幅員：5.8～10m
- ③落水装置、浄化装置、照明装置
- ④単純銅合成板ほか
- ⑤足立・八潮友好まつり、子供橋上サミット

